

2011年6月8日

報道関係各位

クワトロメディア株式会社

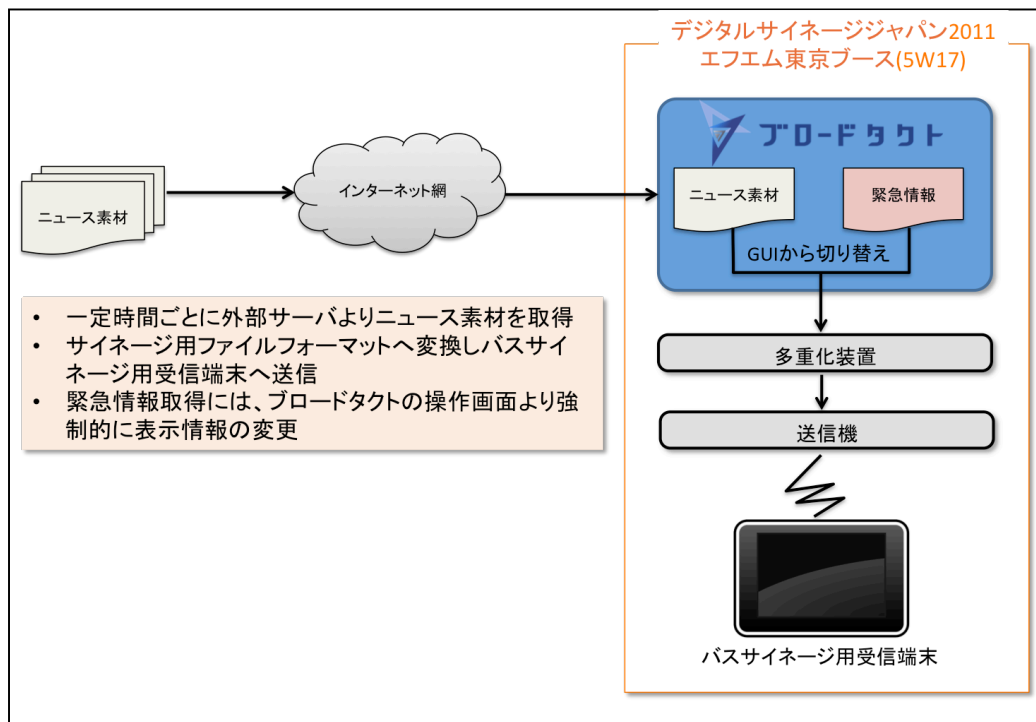
デジタルサイネージジャパン 2011 内エフエム東京ブース  
にて『ブロードタクト』のデモンストレーションを実施

クワトロメディア株式会社(東京都港区、代表取締役社長 甲賀 武)は、データ放送コンテンツの制作から編集、配信に至るまでの作業を一元的に行えるソリューション『ブロードタクト』のデモンストレーションを幕張メッセにて2011年6月8日(水)から10日(金)まで開催されるデジタルサイネージジャパン 2011の株式会社エフエム東京のブース(ブース番号:5W17)にて実施致します。

株式会社エフエム東京のブースでは、同社が2011年3月まで福岡ユビキタス特区にて行っていたV-LOW3セグメントマルチメディア放送の実証実験の1つであるバスサイネージ端末やパーソナルサイネージ端末に対して放送波を使ったコンテンツ更新の展示を行っております。今回、バスサイネージ端末に対してのコンテンツ更新に『ブロードタクト』の外部データ連携機能を活用し、ニュースや緊急情報などの配信を行っております。

当社では、2013年以降開始予定のV-LOW3セグメントマルチメディア放送の実現に向けて、今後もよりよいソリューションの提供を続けて参ります。

【展示デモンストレーションイメージ】



<報道関係者様からのお問い合わせ先>

クワトロメディア株式会社 放送・メディア事業部

放送ソリューション・グループ 豊田、長谷川 03-6229-9882